

組合だより

JA

おからく

スゴいぞ!
牛乳

2025

8

vol.278

令和7年8月14日発行

発行：おかやま酪農協同組合

責任者：小椋 孝史

津山市川崎94-1

☎(0868)26-1101

令和6年度

「牛乳大好き! 絵画コンクール」受賞作品



優秀賞 教育長賞 岡山市立芳泉小学校2年 本田 啓樹

(絵の説明)

牛乳をいっぱい飲んで元気をもらっています。

岡山県酪農政治連盟 第24回通常総会開催

7月7日、岡山県酪農政治連盟(委員長 三宅穰次)は、「第24回通常総会」をおかやま酪農協本所3階大ホールにおいて開催しました。総会には代議員制度による会員46名が出席し、「改正畜安法の見直し」、「生乳の需給緩和防止」、県内の牛乳・乳製品の消費拡大に向け「高等学校生徒等に牛乳を供給する仕組みの構築」に引き続き取り組んでいくことなどを決定しました。

開会にあたり三宅委員長は「今年は梅雨明けが異例に早く、猛暑で乳量も激減し、厳しい状態となっているが、子牛価格の上昇・配合飼料の二半期連続値下げ・8月の乳価値上げと少し明かりが見えてきた。国政



三宅委員長の挨拶

では米の価格高騰問題が騒がれているが、消費者に農家の現状を説明し、納得した上で、国も適正価格を判断していただきたい。また、畜産農家は、総理も主食用米の増産をうたわれたが、水活、転作の事業にのり自給飼料増産を行ってきた。限られた水田面積で飼料米と食用米の両立は不可能なため、事業をどのようにつなげていけるのか、懸念している。また、農林大臣には、改正畜安法、自由出荷の弊害と不平等さを検証し、専門農協、指定団体の役割と意味というものを見直していただきたい。また、夏の参議院選では酪農家の縦と横のつながりを駆使して、自民党の先生方の議席を減らすことのないよう国政に送り出そう」と挨拶しました。

ご来賓の方々より、次のようなご挨拶をいただきました。

《加藤勝信財務大臣》

酪農家が引き続き、安心して酪農に専念できるよう取り組みをし、国民の暮らし、生活、営みを守る。

《平沼正二郎衆議院議員》

生産者から消費者に至るまでの合理的な価格形成をしていく「食料システム法」が成立し、食料安全保障、国民の食と農を守っていく。

《橋本岳前衆議院議員》

コストを下げる努力をされていることを承知した上で、適正な価格は、生産が維持できてはじめて適正で、継続できる価格を適正価格として消費者に訴えていく。

《阿部俊子文部科学大臣》

さまざま厳しい時だが、しっかりと応援する。

《小林義明岡山県議会議員 畜産議員連盟》

粗飼料購入費上昇分が乳価転嫁に難しい状況が続いているが、県議会として今後も取り組んでいく。

《清水薫岡山県議会議員 農林水産委員会委員長》

農林水産酪農業の現場の声をしっかりと議会に届け、岡山県として取り組んでいく。

《日本酪農政治連盟 坂本保幹理事長》

生乳の需給調整に対する基金制度が創設され、改正畜安法以降の不公平感の是正に向け大きく前進した。今後も不公平感の是正に向け進めていく。

《岡山県農業協同組合中央会 大角基男専務理事》

結束力と尽力により、酪農業の持続的な発展が図られ、豊かな地域社会の実現につなげていただきました。



酪農現場の課題を述べる安富氏

《中国生乳販連 澤井政史総務課長》

今後共、食料安全保障のため生産基盤の維持に政治連盟が中心となって、尽力していただきたい。

《おかやま酪農業協同組合 檜尾康知代表理事組合長》

一元集荷多元販売の理念のもと、一滴も残さず、細部にわたるまで集荷し販売することを中販連と共に行っている。今後も安心して出荷していただく環境を作っていく。

また、国会議員秘書の皆様・おかやま酪農の役員の方々にもご来賓として出席をいただきました。

今回は国政議員の方々にも多数出席いただきましたが、酪農現場が抱えている課題をお伝えさせていただきました。

《酪農家からの課題》

① クラスタ事業で機器・施設を導

入した。今年でリースの償却が終わり次の投資時期となったが、物価高や機械の高騰などで、二の足を踏んでいる。

② 中小規模の農家についても、保護していただきたい。

③ クーラーシェアリングの施設についても支援をお願いしたい。

④ 地方交付金は国からの指示で各自治体支給額の差をなくしていただきたい。

⑤ 牛乳・乳製品需要の拡大施策として高校生への牛乳の支給を要請している。牛乳の消費喚起や農家も安定的な供給につながるため前向きに考えていただきたい。

⑥ 長期的ビジョンで、若い農業者が希望を持ち安心して生産に励める政策をお願いしたい。

その後、議長に備南支部の平野友博さんを選出し、令和6年度の運動報告と収支決算、令和7年度の運動方針と収支予算案、会費賦課徴収の件、役員手当支給に関する件の議案は代議員の皆様の慎重審議のもと全会一致で可決されました。

議事終了後、大会スローガンの採択では、備南支部 山中 誠さんにお越しし全員起立し、力強くスローガンを唱和しました。

【スローガン】

・改正畜安法の見直しを勝ち取ろう

・飼料価格安定制度の拡充を図ろう
・牛乳・乳製品の消費拡大と酪農理解醸成を図ろう
・国産飼料の生産・利用を拡大しよう

・食を守れない国に未来はない。国

全国酪農青年女性酪農発表大会開催

7月17日～18日、「第52回全国酪農青年女性酪農発表大会」が岡山市「ホテルグランヴィア岡山」で開催され、全国から400名以上の酪友が集いました。今回の大会は20年ぶりの自県開催ということもあり、おからくからもたくさん女性の部員、青年部員の皆様にご参加、応援いただきました。ありがとうございました。

大会1日目の発表では、西日本酪農青年女性会議から大山乳業農業協同組合青年部 福田寛さん（経営発表の部）、おからく酪農協同組合女性部 雲岡阿耶さん（意見・体験発表の部）が出演されました。

経営発表の部では、収益性がずば抜けている点が評価され、九州酪農青年女性会議 高木大輔さんが最優秀賞に選ばれました。また、意見・体験発表の部では、SNSなどを活用して一般消費者にむけて酪農の理解醸成に努めている、東北酪農青年

土保全に必要な酪農を守ろう
・食料安全保障の確保に向け農林水産関係予算の拡充を図ろう
・家畜防疫・有害鳥獣対策を強化しよう

今後、会員の皆様の貴重な意見、

女性会議 椎谷美保さんが最優秀賞、九州酪農青年女性会議 古川真弓さんが審査員特別賞に選ばれました。

おからく女性部から出場された雲岡阿耶さんは、残念ながら入賞を逃しましたが、審査委員長から「通常、ワークライフバランスはワークとライフを別のものとしてバランスをとるという考え方だが、雲岡さんはワークとライフを一体のものとして捉え、どちらも高めていこうとする『ワークライフハーモニー』を実現されている」とご講評をいただきました。

さらに、2日目の特別講演では、(一社)ヨグネット代表理事 向井智香さんが「日本のヨーグルトの伸び代」と題してヨーグルトの魅力やご当地ヨーグルトを通じた酪農理解醸成活動についてご紹介くださり、酪農の重要性や乳の価値について再認識することができました。

要望をいただきながら国、県に要請活動を展開してまいります。ご指導、ご協力をお願いします。
(岡山県酪農政治連盟事務局)

今回の大会参加に際し、(一財)おからく教育振興会から参加助成をいただきました。ありがとうございました。

来年度の全国発表大会は沖縄県で開催予定です。

(生産支援課)



記念撮影のようす

中販連 良質生乳出荷者表彰

8月4日、中販連管内5県による統一乳質評価基準において、令和6年度良質生乳出荷表彰授与式が蒜山ジャーシーランドで開催されました。

猛暑の中ではありますが、中国5県から受賞者の方が多く参加していただきました。おからく管内では4名の方が受賞されました。受賞された農家さんからは、「このような授与式で表彰していただきありがとうございます。年々暑い日が続きます



受賞者の皆様

が、これからも良質乳生産に向け日々頑張つてまいります」と述べられました。大変おめでとうございました。受賞者一覧については別表をご覧ください。

ホルスタイン部門

年間乳量250 t 未満の部

吉備中央町 草地 勝弘 様 優秀賞 3,700点
(FAT平均3.86% SNF平均8.81% 体細胞平均6.0万 細菌数平均0.6万)

年間乳量250 t ~500 t 未満の部

倉敷市 三宅 安史 様 最優秀賞 3,800点
(FAT平均4.11% SNF平均8.88% 体細胞平均6.4万 細菌数平均0.6万)

ジャーシー部門

真庭市 丸山 弘一 様 最優秀賞 3,340点
(FAT平均5.49% SNF平均9.63% 体細胞平均14.4万 細菌数平均1.8万)

真庭市 丸山 昭博 様 優秀賞 3,180点
(FAT平均5.11% SNF平均9.37% 体細胞平均10.3万 細菌数平均1.0万)



ホルスタイン部門 年間乳量250 t ~500 t 未満の部 最優秀賞
倉敷市 三宅 安史牧場



ホルスタイン部門 年間乳量250 t 未満の部 優秀賞
吉備中央町 草地 勝弘牧場



受賞式風景



ジャーシー部門 優秀賞
真庭市 丸山 昭博牧場

「供卵牛情報と採卵計画（9月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

9月の採卵計画をお知らせします。

ご利用の場合より詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。

なお、能力評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

また、採卵予定日や交配予定種雄牛については、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。9日を予定しています。 ※ご要望・ご意見等ありましたら、畜産研究所までご連絡ください。

【優良牛】（選別性判別無し@32,560、雌判別@43,450）	供卵牛の遺伝能力評価等	採卵予定日
<p>♀：デイベロップ ソリューション プリン 9685 ET 登録番号：15369 9685 0 北海道導入牛、産乳成分に優れる</p>	<p>総合指数 12% 2739</p> <p>産乳 9% 252</p> <p>耐久性 39% 65</p> <p>疾病繁殖 73% -39</p> <p>乳代効果 24% 81462</p> <p>長命連産効果 24% 47103</p>	9 / 11
<p>♂：アルタオラフ (11H15088) 生産寿命、受胎指数が高い</p>		

交配精液は、長命連産事業対象（@6,000円以内）です。事業の詳細は、おかやま酪農協へお問い合わせいただくか、農林水産省のホームページをご覧ください。

在庫卵情報（在群上位牛）

採卵牛	総合指数 (順位)	系統	個体識別番号	種雄牛	性*	保存**	在庫数
ウルル	3262 1%	ウエストジェット	1390973202	エンパワー (♀) 629H20939	選別精液♀	ガラス化	4
					選別精液♀	ダイレクト	8
				オーウエン (♀) 777H12666	判別♀	ガラス化	2
					選別精液♀	ダイレクト	6
キヤツプ	3176 1%	チャシテイ	1509873645	マローン (♀) 507H16263	選別精液♀	ガラス化	3
				パースーツ (♀) 777H11186	選別精液♀	ダイレクト	7
シヤルル	3100 1%	シヤーレッツテイ	1390973028	バーグーン (♀) 507H16163	判別♀	ガラス化	4
					選別精液♀	ガラス化	4
				レッチワース (♀) 550H16110	選別精液♀	ガラス化	3
キヤシー	3098 1%	チャシテイ	1607272593	キヤプテン (♀) 551H4119	選別精液♀	ガラス化	6
キズナ	3084 1%	チャシテイ	1509873652	オービット (♀) 507H15496	選別精液♀	ガラス化	4
キキ	3042 2%	キヤロットK	1390973127	ハイプレシヤス (♀) JP61137	判別♀	ガラス化	2
				パーフェクト (♀) 507H15085	判別♀	ガラス化	1
					選別精液♀	ダイレクト	3
ラビー	3010 2%	ラベール	1600872271	フロストバイト (♀) 7H15821	選別精液♀	ガラス化	3
キヤスト	2917 4%	チャシテイ	1354972036	デデイケート (♀) 551H3590	選別精液♀	ダイレクト	3
キヤリー	2776 9%	チャシテイ	1546371500	アルコール (♀) 777H11000	選別精液♀	ダイレクト	6

*判別♀：受精卵を性判別、選別精液♀：性選別精液使用・卵の性判別無し
**ガラス化：畜産研究所で融解、ダイレクト：移植時に融解移植

“暑熱ストレス下の栄養管理”について

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 中四国事務所 伊藤 湧也

はじめに

いつも大変お世話になっております。日を増すごとに暑さが厳しくなり夏本番を迎える季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今回は、“暑熱ストレス下の栄養管理”と題しまして近年暑さが厳しさを増す中で牛を守り、生産性を維持するための暑熱対策について飼料面からご紹介したいと思います。その他の暑熱対策については前回のマンダラチャートを参考にいただければと思います。

既にご承知の内容もあるかと思いますが、少しの間お付き合いいただければ幸いです。

栄養管理で意識すること

暑熱期の栄養管理で意識してもらいたいことは、●乾物摂取量（DMI）の維持、●適切な栄養素の補給です。

●乾物摂取量（DMI）の維持

暑熱ストレスによって乾物摂取量が低下すると栄養不足になり、乳量・乳成分低下や繁殖成績低下が起こり経済的損失は大きくなります。そのため如何に暑熱期の乾物摂取量を維持するかが課題となります。

特に暑熱期では粗飼料の採食量が顕著に下がります。牛は粗飼料を自身の栄養とするためにルーメンで発酵させるため、発酵熱が発生します。意外かもしれませんが、発酵熱は穀類よりも粗飼料の方が高くなります。ただでさえ暑い中、牛は熱を持つ発酵タンクを抱えているため余計に粗飼料の採食量は低下し、アシドーシスや乳脂肪低下のリスクを高めます。牛の健康維持には十分な粗飼料の採食は必要不可欠なのです。

対策としては①飼槽の衛生管理、②給餌回数の変更、③選び食いの防止、④給与配分調整が挙げられます。

- ①飼槽の衛生管理は毎日飼槽掃除をしていただき、清潔な状態を保ってください。腐敗や劣化した飼料が飼槽にあると余計に乾物摂取量低下を招きます。
- ②給餌回数の変更は頻回給与を意識してください。通常時1日1回給与のTMRであれば、2回に分けて二次発酵予防に努めてください。必要に応じてプロピオン酸製剤や酢の添加も検討ください。
- ③選び食いの防止はこまめなエサ押し、TMRの加水調整になります。牛は不思議なもので給餌されると採食行動を起こすため、こまめなエサ押しは乾物摂取量維持に効果が期待できます。常に牛の口に届く範囲に飼料がある状況にしましょう。加水調整については一般的に低水分TMRよりも高水分TMRの方が選び食いしにくいとされていますが、水分量が多くなると二次発酵しやすくなります。目安としては低水分TMRの場合は45%、高水分TMRの場合は55%になります。ただし、急激な変更はオススメしませんので徐々に慣らしながら変更してください。
- ④給与配分調整は牛の採食行動に合わせて早朝・夕方に新鮮な飼料給与を心掛けてください。

●適切な栄養素の補給

暑熱期は乾物摂取量が低下するにもかかわらず、個体維持のための栄養要求量は1～2割高くなります。そのため安全に栄養補給する工夫が必要です。①嗜好性の高い粗飼料の給与、②糖の利用、③代謝タンパク質を保証する、④バイパス油脂製品の利用、⑤バッファー剤の利用、⑥ビタミン・ミネラル補給が挙げられます。

- ①嗜好性の高い粗飼料の給与は品質が良く嗜好性に優れたサイレージや消化性の高いクレインなどの輸入乾牧草を給与しましょう。設備投資や労力はかかりますが、細断することでより乾物摂取量増加を促すことができます。また一部をビートパルプに置き換えることも有効です。ビートパルプは発酵しやすい溶解性繊維が多く、ルーメン微生物が必要とするエネルギーを補給することができます。さらに酢酸発酵が主体のためルーメンpHを下げることはありません。搾乳牛だけではなく乾乳牛にも有効ですので給与をおすすめします。
- ②糖の利用は発酵熱が少なくアシドーシスを起こしにくい特徴があるため、デンプンの一部置き換えや嗜好性を高めるために利用します。

- ③代謝タンパク質を保証するについては乾物摂取量が低下すると微生物タンパク生産量が減少している可能性があるため、十分な代謝タンパク質の給与が必要となります。ただし、分解性タンパク質が牛の要求量を超えると窒素の排泄にエネルギーを要するためご注意ください。非分解性タンパク質が多く、品質が安定していて嗜好性の高いアミノサプリの給与をおすすめします。
- ④バイパス油脂製品の利用は穀類の一部置き換えで利用します。油脂はエネルギー価が高く発酵しないため効率良くエネルギー源を補給できます。脂肪酸の種類で期待されるものが異なるため、目的に合わせて利用しましょう。
- ⑤バッファー剤の利用はルーメンpH維持のため重曹・酸化マグネシウムの給与やフリーチョイスを行いましょう。暑熱期の給与目安は200g～300g程度になります。
- ⑥暑熱期になるとビタミンは消耗され、ミネラルは発汗で損失されるため十分なビタミン・ミネラル補給が必要です。暑熱期のビタミン要求量は通常時に比べて約1.3倍と高まるためビタミンA、E、B群の補給をしましょう。ミネラルは飼料中のカリウムを1.6%DM以上、マグネシウムを0.4%DM以上、ナトリウムを0.5%DM以上に高めてください。

(出典：暑熱対策チャレンジガイドブックin十勝

https://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/siryoun_R6_shonetsutaisaku.html,内部資料)

おわりに

今回、牛の暑熱対策について簡単にお話させていただきました。暑熱対策実施による投資効果は大きいと思いますので、取り組めることから実施していきましょう。全酪連では粗飼料・ビタミン・代用初乳・換気扇の夏季キャンペーンを実施中です。その他ご不明な点のお問い合わせや栄養管理・飼養管理に関するご相談はお近くの全酪連職員にご連絡ください。

**全酪連
粗飼料製品
夏季キャンペーン
8/1～8/31**

スーダン各グレード
クレイン

SP価格より▲6.5円/kg

USビート

SP価格より▲5円/kgの
値引きキャンペーンを実施いたします
※引取・配達対象(コンテナ納品対象外)

夏は消化性の良い粗飼料を給与しましょう！
溶解性繊維の多いビートも有効です
カリウムが低いので乾乳牛にもオススメです！

おかやま酪農業協同組合 各事務所
全酪連 担当者まで

**全酪連
夏期キャンペーン**

キャンペーン期間
2025年7月1日～8月31日

繁殖のお悩み、暑熱対策に！
すこやかパセル

すこやかパセルの内容成分

- ・ビタミンA:800,000IU
- ・ビタミンD:40,000IU
- ・ビタミンE:400mg
- ・有機セレン:5ppm
- ・β-カロテン

☆3日間隔で1粒、または1週間に1度2粒を飼料に混ぜるだけ！
☆ビタミン特有のにおいがなく、嗜好性が良い！
☆カプセル型なので、効率よく吸収！
☆カプセル加工なので、ビタミンが長期間安定！

	通常価格		キャンペーン価格(税別)
150粒入	15,455円	➡	14,455円
300粒入	29,887円	➡	27,887円

300粒1個の購入で
ニトリスタッフ2箱進呈します

各事務所
まで

洗淨の基礎知識Ⅱ

～生菌数の増殖を抑える～

牛乳を汚染する可能性のある細菌などの微生物として、黄色ブドウ球菌のような乳房炎由来のもの、大腸菌や緑膿菌やクリプトスポリジウムやその他の雑菌→糞尿や環境由来のものがあります。

また、正しい洗淨法を怠ると落ち難い汚れが搾乳機器に付着し、細菌の格好の住みかとなり通過する新鮮な生乳を汚染し生菌数の増加の一因となります。

1. 目指せ1万未満!!

バルク乳で生菌数1万/ml以上ならば、潜在性乳房炎が多い、あるいは洗淨システムのどこかに問題があるかもしれません。日常の搾乳機器の洗淨殺菌は良質な生乳を維持するための最も重要な作業です。常に細菌数を低レベルに維持するには基本的な洗淨方法を確実に行う必要があります。そこで今回は搾乳機・バルククーラーの適切な洗淨方法についてみていきましょう。

2. 汚染源の特定を!!

北海道の酪農検査協会のデータによると、「ふき取り検査」の結果から洗淨不良の箇所と農家の割合は表1のようになっている。

ふき取り箇所		出現率	(戸数)	ふき取り箇所		出現率	(戸数)
バルククーラー	コック内部	72.2%	(13/18)	パイプラインミルクカー	ミルクタップ	100.0%	(14/14)
	コック外部	64.7%	(11/17)		スポンジ	100.0%	(7/7)
	内槽コック陥入部	56.2%	(9/16)		ミルククローパッキン	100.0%	(3/3)
	アジテーター直下部	55.0%	(11/20)		ミルククロー内部	83.9%	(26/31)
バケットミルクカー	ミルククロー内部	78.9%	(15/19)	ミルククロー蓋	80.0%	(8/10)	
	バケット内部	76.9%	(10/13)	ミルクジャー蓋	66.7%	(6/9)	
	ミルクチューブ	70.6%	(12/17)	ミルクチューブ	60.0%	(18/30)	
	ライナー内部	65.0%	(13/20)				
	バケット蓋	58.8%	(10/17)				

表1 洗淨が不十分だった農家の割合

- ★バルククーラーではコック部・アジテーター直下部
- ★バケットミルクカーではクロー内部・バケット内部・チューブ・蓋
- ★パイプラインではミルクタップ・スポンジ・クロー内部&蓋

これらの部位は洗淨しにくい、忘れやすい箇所でもある。洗淨不良の原因をみると酸洗剤による洗淨不足（実施回数不足・濃度不足・水量不足・水圧不足）があり、自動洗淨農家ではブラシによる分解洗淨不足が多く農家で認められる。また、スポンジ・ミルクフィルターの管理不良も多く認められる。

※スポンジでの回収は衛生的に良くないので、エアでの回収が推奨されている。

※ミルクフィルターも1回1枚が基本であり、使いまわしは良くない。

3. ミルキングシステム・バルククーラーの洗淨方法

ミルクカーの洗淨方法は次の通り。

- ①洗淨前の搾乳終了直後、残乳をエアで回収→スポンジは使わない!!（細菌の巣窟）
- ②回収できない残乳を排泄する
- ③水の混入を防ぐため、タンクから牛乳管（送乳ホース）を切り離す
- ④使い捨てフィルターは毎回交換する（使用後のフィルターは異物混入や血ペン、ブツがないか確認したのち、破棄する）
- ⑤搾乳装置の外側全てを洗淨する

基本的な流れは図1の通り。

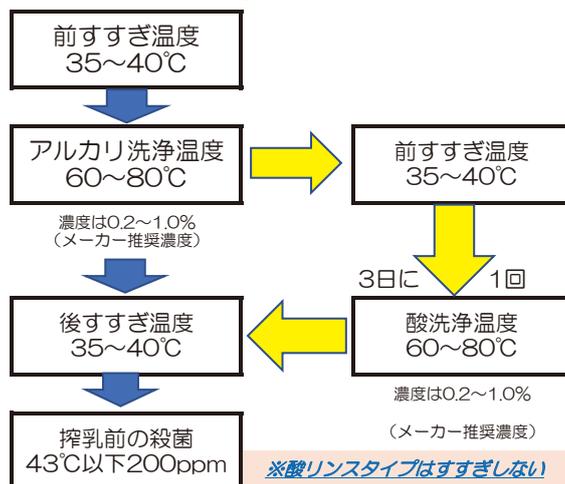


図1 ミルキングシステム・バルククーラーの適正な洗浄方法

実際、日本国内で行われている主要な洗浄方式は4種類ある。

トリプル洗浄方式：殺菌・アルカリ洗浄・酸洗浄の3つのサイクルを確立し、細菌の発生を抑え、配管内の清潔さを保つ。

すすぎ → アルカリ洗浄 → すすぎ → 酸洗浄 → すすぎ → 殺菌

エコウォッシュ洗浄方式：アルカリ洗浄後にすすぎを行うことで酸リンス剤との中和をなくし、安全性と酸リンス剤の効果を高める。

すすぎ → アルカリ洗浄 → すすぎ → 酸リンス → → → 殺菌

ヨーロッパ方式：アルカリ洗浄後にすすぎで終了。ただし酸洗浄はアルカリ洗浄後、硬度（ミネラルの含有量）によって使用頻度を増やす。

[酸洗浄の頻度と目安] 0～80ppm：3日に1回、81～150ppm：2日に1回、151ppm～：毎回

すすぎ → アルカリ洗浄 → すすぎ → → → → → → 殺菌
↓ ↑
→ → 酸洗浄 → すすぎ → →

アメリカ方式：酸リンス剤でアルカリ性の洗浄成分を中和して酸の雰囲気配管内に残すことでミネラルの付着を防止すると同時に細菌の増殖を抑える。

すすぎ → アルカリ洗浄 → 酸リンス → → → → → 殺菌

4. 洗剤の濃度・温度・水量

濃度は自動洗浄で0.5%、手洗い洗浄で0.1～0.5%が基本。濃度が高いほど良く分解されるわけではありません。メーカー推奨値をしっかりと確認することが大切です。

温度はアルカリ・酸洗浄時の投入温度60～80℃／排水温度40℃以上をキープすることがポイント。完全に分解するには7～10分必要。洗浄時間が長すぎると洗浄温度が下がり再付着する危険性もあります。

すすぎの温度は投入時35～40℃で生乳の温度に近い温度でのすすぎがポイント。

水量は、指定の水量を必ず守ることが大切。洗浄水量は配管の長さ、太さ、ユニット数などから算出。洗浄水量が多すぎたり少なすぎたりすると洗浄液が無駄になる。

また、洗浄槽に溜まった洗浄水が循環する際、洗浄槽の吸込みパイプからエアを吸わせない水量が必要。洗浄水量が少ないとエアの吸い込みが多くなり、スラグ流の形成が困難になり洗浄不良や温度の低下につながる。

※よく見る光景：○洗浄槽にヒビや穴が空き、漏れている

○洗浄時、洗浄槽にフィルタースプリングやバルクコック部品等入れてしまい水量に誤差が生じている

○水量制御フロートが壊れたり、ゴミが挟まり機能していない

次号では洗剤の種類や特徴についてみていきましょう。

(事業本部)

「所得補償特約」のご案内

～ケガや病気で働けなくなった場合の所得を補償～

日頃は、酪農共済制度にご理解を賜りありがとうございます。

本年10月1日から、ケガや病気で入院した場合や自宅などで療養した場合に喪失する所得を補償する「所得補償特約」がスタートします。

所得補償特約は単独では加入できず、酪農ハイメディカルSUPER（入院や通院などの補償）にご加入いただいている方が対象となります。所得補償特約を付加することで退院後の自宅療養も継続性をもって補償されます。

病気やケガで作業に就けないと所得が減ってしまう不安だけでなく、治療費や酪農ヘルパーなどの支出も必要となります。「所得補償特約」に加入することで就業不能期間（最長1年間）を補償します。（下図・緑色）入院中（下図・黄色）は「酪農ハイメディカルSUPER」と「所得補償特約」のダブルで補償がありますので安心です。

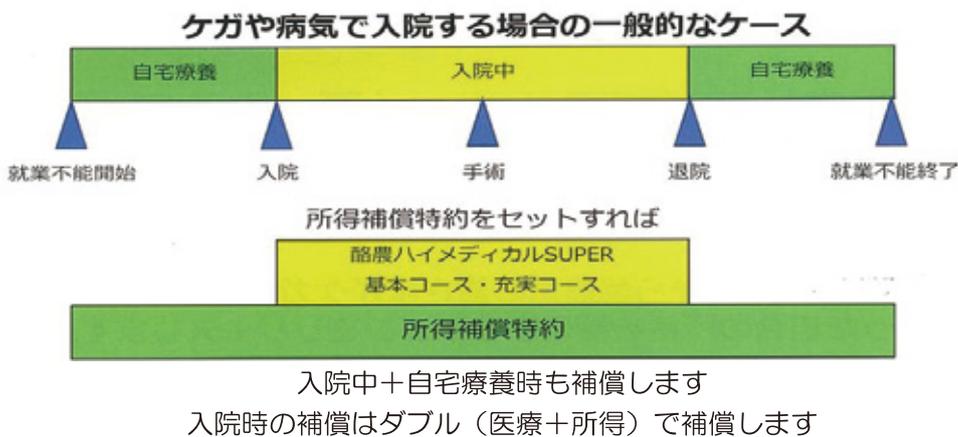
この機会にぜひ、所得補償特約への加入をご検討ください。

※診断書記載の「医学的に就業が全く不可能と判断された期間」が対象です。

※7日間の免責があります。

※新規のご加入は15歳から65歳までの方となります。

お問い合わせは「おかやま酪農業協同組合 総務経理課 共済担当」まで。



働けない時の所得不安を解消します

自宅療養の
備えに



おかやまホルスタイン改良同志会 令和7年度通常総会開催

7月16日、おかやまホルスタイン改良同志会（会長 山本真五）の「令和7年度通常総会」が岡山市北区建部町のたけべ八幡温泉において開催されました。

参加会員数15名（会員数58名）、来賓に岡山県より畜産課 岡田英樹総括参事・大坂文美恵技師、岡山種雄牛センターより岩間悟主席専門役・田村真弥技師、そしておからくより檜尾康知組合長をお招きし執り行われました。

議長に蒜山ホルスタイン改良同志会の立田豊常さんを選出し、書記は蒜山事務所の片岡純一さんが務めました。議案についてはすべて可決されました。

第16回全日本ホルスタイン共進会に向けた取り組みの中で、現在の酪農を取り巻く厳しい状況においても同志会員が先頭を切って各々ができるところに着手して前進していこうという意気込みを感じました。予算が限られている中で活動も制約される状況にはありますが、縮小することなく今までの以上に活発な活動に取り組んでいけるよう、今後の運営について意見が出されました。

今年も総会を無事に開催することができましたが、各関係機関の皆様のご協力なしにはできないことと思っております。この場を借りて御礼申し上げます。ありがとうございました。

（生産支援課）

岡山県酪農政治連盟備北支部・びほく酪農組合定期総会を開催

7月9日、「岡山県酪農政治連盟備北支部・びほく酪農組合定期総会」が高梁市落合町「モランボン」において開催されました。

組合員11名(15名中)が出席され、また来賓の皆様にも17名の出席をいただきました。



総会の様子

酪政連備北支部の総会は三宅支部長の挨拶で開会し、岡山県議会議員小林義明様、久徳大輔様、河野慶治様からご祝辞をいただきました。

議事においては第1号議案から第3号議案まで原案通り承認されました。

引き続き、びほく酪農組合総会は、鍋島組合長の挨拶で開会し、備



良質乳表彰者

中県民局 第二班 総括副参事 高取様、岡山家畜保健衛生所所長 岡田様、おからく組合長 檜尾様からご祝辞をいただきました。

議事においては第1号議案から第4号議案まで満場一致で承認されました。

総会終了後は、来賓の方々を交え懇親会を開催し、大いに盛り上がりました。

おかやま酪農ヘルパー利用組合総会開催

7月28日、「おかやま酪農ヘルパー利用組合総会」がおからく本所で開催されました。

協議事項につきましては、慎重な審議のうえ、すべて原案通り可決されました。また、傷病時利用互助制度規約のうち、利用料金の負担軽減額の改正について、協議・承認されました。詳細につきましては、理事会決議後に皆様にお知らせいたします。

今後もヘルパー制度の充実と強化に努めてまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

(生産支援課)



総会の様子

最後になりましたが、ご多忙の中ご出席いただきました来賓、組合員の皆様に厚くお礼申し上げます。

◎びほく地区良質乳表彰

- ・最優秀賞 坂本登志男さん
- ・優秀賞 上森 亨さん
- ・優秀賞 三上 隆久さん
- ・努力賞 森脇 理さん
- ・努力賞 小倉 清志さん

(びほく事務所)

第16回全日本ホルスタイン共進会

出品委員打合せ

8月1日に北海道ホルスタイン家畜市場・共進会場にて10月25日～26日開催の第16回全日本ホルスタイン共進会連絡事項説明会があり、全国から出品対策委員が集まり開催されました。

内容に関しては、共進会規則、行事日程、検査・予防注射の実施、防疫対策、出品作法の遵守等説明でした。

特にランピースキン病の発生状況とその対策については、会場にランピースキン病を持ち込ませないため



共進会場と待機場



市場で説明会

の出発前の検査体制等の質問が多くなりました。

また、出品者休息エリアでは電気があまり使えず防寒対策についての質問もされていました。

終了後は会場、待機場、休息エリアを巡回視察し牛床の確認等を行いました。

最後になりますが、出品候補者の皆様にはワクチン等の準備が始まります。ご協力よろしく願っています。

(蒜山事務所)

ひろば

「雲」のはなし

津山事務所 小島 悟司

最近空を見上げることはありますか？忙しい日々を過ごしているとなかなか空を見上げる余裕がなかったり、見上げてもうわの空だったたり。そんな皆さんにとってには役には立たないかもしれませんが、少しでも興味を持ってもらうために見上げればきつとそこに見えるであろう空に浮かぶ雲のお話をしたいと思います。

雲の種類は何種類あるかはどう存じですか？雲の形はさまざまですが現れる高さや発生の方、雨を降らせるかどうかによって10種類に分かれており、「十種雲形」と呼ばれています。ここでは雲底の高さで大別して紹介します。(内は通称を記載しています)

上層の雲

【5000～13000E】

○巻雲(すじぐも)

○巻積雲(うろこぐも)

○巻層雲(うすぐも) いわしぐも

○中層の雲【2000～7000E】

○高積雲(ひつじぐも)

○高層雲(おぼろぐも)



○乱層雲(あまぐも ゆきぐも)
 ○下層の雲(地面付近～2000E)
 ○層積雲(くもりぐも うねぐも)
 ○層雲(きりぐも)
 ○積雲(わたぐも つみぐも)
 ○積乱雲(にゅうどうぐも)

かなとこぐも

列挙してみると法則性が見えてきます。「巻」は上層の雲、「高」は中層の雲、「層」は層状(大気が安定)の雲、「積」はかたまり状(大気が不安定)の雲、「乱」は雨を降らせる雲という具合です。夏には積雲や積乱雲、秋には巻雲や巻積雲が空に浮かんでいてイメージです。

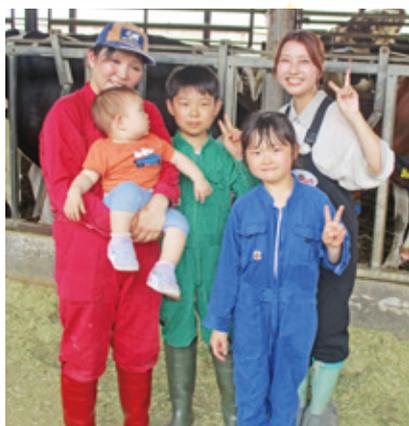
現代では明日の天気を調べるにはネット検索や携帯アプリなどを利用し、即座にしかもより詳しく知ることができますが、目の前に見える雲をその成り立ちを想像しながら見上げる時間も時には必要ではないでしょうか。

笑味ちゃん天気予報がやってきた!

(RSKテレビ) 月々金 18時50分より

7月14日放送の笑味ちゃん天気予報の担い手紹介コーナーで、雲岡阿耶さん(加賀郡吉備中央町)が紹介されました。

雲岡さんは山形県出身で、大学進学で岡山へ来られました。就農されて15年目、5児の母として家事と育児と酪農に奮闘中です。取材当日も3人のお子さんがつなぎを着て牛舎で笑顔を振りまいていました。インタビューでは「子どもは幼い



育児と酪農の二刀流!!

頃から牛と一緒に生活がナチュラルで、時には目の届いていない牛のよすを教えてくださいたいともあるんですよ。自宅での親子の会話も、自分の仕事の話を分かってもらえるのが嬉しい」と話していました。

「酪農はエサやりと搾乳だけではなく、体調管理や目に見えない仕事がたくさんある。大変だけでも、牛乳は大事な飲み物だし、やめたいと思ったことはない」と語っていたのがとても印象的でした。「無理に継がせたくはないけども、楽しみにしています」の言葉にはいろんな思いが詰まっているのではないのでしょうか。

雲岡さんには持ち前の明るさで、これからの吉備中央町を元気にしていってほしいと願っています。

番組では、曜日によりテーマを決

(生乳課)

お礼

このたび、真庭市 馬場 明雄様より見舞返礼金として、(一財)おからく教育振興会にご寄付いただきました。事業主旨に従い、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

めて放送しています。

・月曜日 担い手・JA職員紹介・

高校生の紹介

・火曜日 農畜産物の紹介

・水曜日 火曜日に紹介した農畜産物を使った料理の紹介・

栄養士による料理・栄養

等の紹介

・木曜日 JA活動紹介・市町村の

紹介

・金曜日 直売所・イベント紹介

搾乳等お忙しい時間帯の放送になりませんが、ご都合のつくときはぜひ

観てください。また、取材にもご協力

くださいますようお願いいたします。

季手当の支給を決定した。

○きび酪農運輸の要請の対応について

きび酪農運輸の要請について協議し、経営継続対策を継続することを決定した。

○非組合員の手数料率の改定について

非組合員の手数料率の改定について内容を協議し、10月より手数料率を改定することを決定した。

○鏡野CSエアー基盤機器交換について

鏡野CSエアー基盤機器交換について、作業内容・見積書を確認し、修理交換を行うことを決定した。

○退任役員の役員慰労金の支給について

退任役員の役員慰労金の支給について内容を確認し、支給を決定した。

○報告事項

定例監事監査の日程について報告した。

理事会報告

6月30日、第301回理事会を理事9名、監事3名が出席し、開催した。

榎尾組合長より酪農一般情勢等について報告された。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和7年度生乳需給安定化対策について

令和7年度5月の生乳需給安定化対策の進捗状況等について報告した。

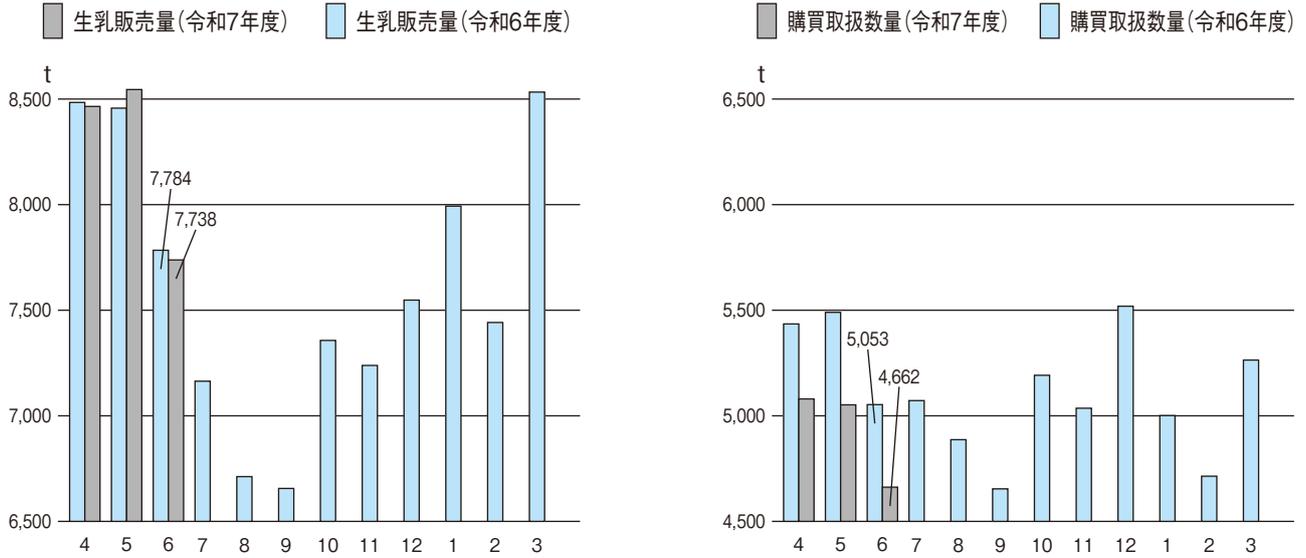
○定例監事監査の結果に対する回答について

令和6年度決算に係る監事監査報告に対する回答を監事に報告した。

○職員の定期昇給及び夏季手当について

令和7年度職員の定期昇給及び夏

おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	受託乳量(トン)	用途別処理量(トン)			前年比(%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	受託	飲用乳製品	その他	
全国	6	583,245	287,786	152,898	142,561	101.8	98.3	113.1	98.4
	4~6	1,796,933	842,342	515,600	438,992	101.3	98.7	106.6	100.6
岡山県	6	7,738	7,365	286	87	99.4	98.7	112.2	124.3
	4~6	24,749	22,333	2,044	371	100.1	99.1	108.4	118.2
北海道	6	341,287	65,744	137,264	138,279	103.8	99.8	112.3	98.3



主な行事

8月

- 8日 定例監事監査
- 12日 定例監事監査
- 22日 管理職会議
- 27日 理事会

9月

- 5日 蒜山地区乳牛共進会
- 22日 管理職会議
- 24日 牛乳・乳製品利用料理コンクール
書類審査会
- 25日 岡山県畜産共進会(～26日)
- 29日 理事会

北海道初妊牛価格

7月については、出回り頭数が小幅な増加に留まるなか、暑熱事故への警戒感から導入需要が減退し、初妊牛相場は、平均価格は税込57万9千円(前月比1万円安・前年比13万2千円高)と弱保ち合いで推移しました。

8月については、秋分婉中心の取り引きとなり、暑熱事故等の代替など一定の更新需要が見込まれるが、猛暑が長引く懸念もあり、初妊牛相場は、現状水準程度での価格展開が予測されます。